

# 楊外交部長、横浜山手僑校訪問

## 全教職員・学生 華僑各界代表が熱烈歓迎

四月十七日から二十日まで、日本の高村外相の招きで、日本を公式訪問した、わが国の楊潔篋外交部長は、

滞在中の四月十九日午前、横浜山手中華学校を訪問し、同校全教職員・学生と

の歓迎の中国獅子舞に迎えられる。楊外交部長一行が

晴天に恵まれた同日午前、十一時前、翻翻と五星紅旗のひるがえるなか、学生たり

ちの歓迎の中国獅子舞に迎えられる。楊外交部長一行が

早速、同校校庭で歓迎式が行われた。同校教導部長の鄭紅先生が司会を務め、



楊潔篋外交部長は4月19日横浜山手中華学校を訪問、全教職員・学生と横浜華僑各界代表の熱烈な歓迎を受けた。写真は歓迎式での楊外交部長と潘校長(中新社)

やかに潘民生校長と握手を交わした。

楊外交部長は、本日、崔大使と私および代表団の一行は、横浜山手中華学校を訪問し、大変嬉しく思っております。このたび、私は中国の外交部長として初めて日本を公式訪問した

が、私の訪日の主たる目的は近く胡錦濤主席が日本を公式訪問するための正式準備のためです。昨日と昨日、私は東京で高村外相と会談し、福田首相と日本の少なからぬ政府要人と会見しました」と今回の訪日に

ついて紹介した。続いて楊外交部長は次のように述べた。

小学部の授業を参観し、子供たちと語りつつ楊外交部長



くの心血を注いできた。この学校の今日の発展ぶりは決して簡単に手に入れたものではない。今、方、校長先生が、この学校の誕生から現在までの紆余曲折について述べられましたが、学校の今日の規模と成果はみなさんの努力の賜物です。私はこの学校の明日は、一番素晴らしいものとなるにちがいない、と信じています。

また、楊外交部長は、在日華僑が日本の社会と経済の発展に貢献し、中日関係の絶え間ない改善と発展のため大きな貢献をなした、と指摘。今日、中日関係が

良好な局面を迎えたことはみなさんの努力と切り離すことが出来ない、と強調し、在日華僑に感謝と敬意を表した。

楊外交部長はさらに次のように述べた。

中華文化は広く精通しており、あなた方に中国の発展と台頭に誇りを持っていただきたいと思えます。この学校で中華文化と中日関係発展の歴史を学ぶことは、将来、中国と日本の友好協力関係発展のための架け橋と絆の作用を発揮する上で極めて重要です。しかもこの人材育成の地で、あなた方が将来みな、社会の重責を担う人となることを信じています。ですから学生のみなさんは、よく学び、日々向上するよう望みます。山手中華学校が日増しに繁栄することを祈念します。

学生代表が楊外交部長に歓迎の花束を贈った。

歓迎式後、同校会議室で学校幹部と横浜華僑各界代表との座談会が開かれ、潘校長が一五年來の同校の歴史と現状を紹介した。この後、楊外交部長は、潘校長、梁慶安学園理事長、任政光横浜華僑総会会長の案内で子供たちの授業を参観し、記念撮影ののち中華学校をあとにした。